

2015年1月定期報告と次月度以降の活動予定

活動日誌

活動日誌		
1月	5日	宇都宮市商工会商工会議所三者賀詞交歓会・小山市商工会議所賀詞交歓会
	7日	県民生活部・保健福祉部挨拶
	8日	JA 栃木中央会・全農挨拶
	8日	6次産業化実践研究会
	10日	いわき市四倉仮設住宅お茶会
	13日	宇都宮市食品安全関係団体連絡会議・栃木県経営者協会訪問
	14日	栃木県商工会連合会訪問
	15日	地方消費者グループ・フォーラム栃木実行委員会
	16日	第5回常務理事会・財政検討委員会・賀詞交歓会
	19日	エコクラブ壁新聞コンテスト・宇都宮市商工会議所訪問
	19日	農業振興公社「農地中間管理事業評価委員会」
	20日	第5回『組合員理事・組織担当職員学習会』(山谷の現状から見えてきたこと)
	22日	とちぎ食の安全ネットワーク(世話人会)
	24日	地球温暖化講演会IPCC報告会
	26日	とちぎ食の安全安心推進会議
	27日	とちぎ消費者ネットワーク(全体会)「高齢者の消費者トラブルに対処するために」学習
	27日	地方消費者グループフォーラム実行委員会・中央地連運営委員会・中央地連県連推進会議
29日	足尾銅山生活協同組合三養会総代会	
30日	地方消費者グループフォーラム関東第3回実行委員会	
31日	「地球温暖化を市民目線で見る」宇都宮市環境学習センター	
2月	2日	くらし部会
	3日	宇都宮市食品安全講演会
	4日	全漁連青年女性交流大会第1回審査会・エコ農業シンポジウム
	6日	栃木県農政審議会
	10日	定例理事会
	11日	地方消費者グループ・フォーラム栃木実行委員会司会打合せ
	12日	栃木放送番組審議会
	14日	いわき市四倉中核工業団地内仮設住宅お茶会
	17日	ふれあいお茶会
	19日	『平成26年度関東ブロック地方消費者グループ・フォーラム』(10時30分～15時15分、栃木県総合文化センター)
20日	食肉公正取引協議会総会・理事会・栃木県消費生活安定審議会	
23日	第6回『組合員理事・組織担当職員学習会』(くらしから考える生協の活動)	
24日	とちぎ消費者ネットワーク(世話人会)	
26日	全漁連青年女性交流大会審査会(26-27日)	
3月	5日	地方消費者グループ・フォーラム実行委員会
	7日	シンポジウム「共助社会の実現に向けて」
	9日	栃木県食育推進連絡会
	10日	第6回常務理事会
	12日	栃木県労働者福祉センター理事会・放射能物質理解促進セミナー・栃木放送番組審議会
	13日	エコ農業推進会議
	16日	第7回『組合員理事・組織担当職員学習会』
	17日	ふれあいお茶会
	18日	とちぎ食の安全ネットワーク(全体会)「農政改革と水田農業の課題」
	19日	小山市総合政策懇話会
	24日	とちぎ消費者ネットワーク(全体会)
31日	日本生協連連議案書検討会議	

1. くらし部会（地域生協組合員理事による部会活動）

1 月定例会はありませんでした。継続課題の「介護保険制度改定」に伴う「市町訪問活動」は、小山市・宇都宮市が終了しました。今後の市町訪問については4月度定例会で検討予定です。

2. 2015年新年賀詞交換会の実施

恒例の新年賀詞交換会を1月16日実施しました。新年のご挨拶と生協の幅広い理解、団体相互の連携強化を図る目的を持って実施しました。福田知事はじめ県の所管部署などから3名、国会議員4名、国会議員秘書の方6名、県議会会派3名、大学の先生方3名、10の友誼団体から12名、会員関係者30名の総勢62名参加の場となりました。

3. 『組合員理事・組織活動担当職員学習会』の開催

1月は、「山谷の現状からみえてきた事 ～地域住民による生活困窮者の支援～」と題して、山谷地区（現在の東京都台東区・荒川区周辺）で活動しているNPO法人自立センターふるさとの会 滝脇憲常務理事に講演いただき私たちにできることを話し合いました。今回は、「くらしから考える生協の活動」として教育アドバイザーの毛利敬典氏をお願いします。

日	テーマ	講師	参加
9/22	「協同組合思想とその歴史」	栃木県生活協同組合連合会 竹内会長理事	36人
10/27	「今なぜJA改革なのか」	宇都宮大学 農学部 農業経済学科 秋山満教授	35人
12/1	「共有を深めるワークショップを学ぶ」	宇都宮大学 教育学部 陣内雄次教授	39人
12/15	「昨今の消費者問題と消費者市民社会の意義」	横浜国立大学 教育人間科学部 西村隆男教授	64人
1/20	「山谷の現状からみえてきた事 地域住民による生活困窮者の支援」	NPO法人自立センターふるさとの会 滝脇憲常務理事	40人
2/23	「くらしから考える生協の活動」	教育アドバイザー毛利 敬典氏	
3/16	「栃木県という地域が抱える様々な問題について」	NPO法人宇都宮まちづくり市民工房理事 安藤正知氏	

4. 社会的活動

ユニセフハンドインハンドを提案し各会員で取り組みました。

参加生協名	金額	取組み内容
ブリヂストン那須グループ生協	723円	募金箱設置
栃木県職員生協	16,378円	売店に募金箱設置
栃木県学校生協	50,000円	12月供給高の一部
よつ葉生協	14,873円	生協祭りに募金箱設置
全労済栃木県本部	18,384円	各店舗に募金箱設置
栃木県生協連	17,760円	事務所内募金箱設置
合計	118,118円	

5. 広報活動

県連広報紙(会報)の新年号を9月号に続き発行しました。



ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

1月の世話人会では、次年度の「フォーラム」及び「地域フォーラム」について話し合い、次年度の活動方針について深めるため各参加団体の意見を次回4月世話人会で集約することになりました。

●(全体会を使った学習会)

毎回全体会では学習会を実施しています。今回は3月に「農政改革と水田農業の課題」と題して、宇都宮大学農学部教授 秋山満氏にお願いしました。

日	テーマ	講師
5/15	輸入食品の監視体制 TPP 参加で大丈夫か	宇都宮大学 宇田靖名 名誉教授
9/25	動物医薬品と食の安全性に関わるセミナー 「動物医薬品の安全性確保について」 「県における動物医薬品の適正使用の啓発・指導の状況について」	内閣府食品安全委員会事務局 関口秀人 課長 補佐 栃木県農政部畜産振興課 小松亜弥子 主査
12/11	ハサップ (HACCP) 学習会 1) はじめてのHACCP講座 2) とちぎハサップについて 3) うつのみやハサップについて	宇都宮大学 名誉教授 宇田靖氏 県保健福祉部生活衛生課 副主幹 都丸美枝子 氏 宇都宮市保健所生活衛生課 総括主査 長谷充啓 氏
3/18	「農政改革と水田農業の課題」	宇都宮大学農学部教授 秋山満氏

2. とちぎ消費者ネットワーク

1月の全体会議では、高齢者の消費者トラブルに対処するために「周囲の見守りと気づきが重要」と題して、世話人のNPO法人とちぎ消費生活サポートネット代表 葛谷理子氏にお願いし、学習しました。また、とちぎ消費者カレッジの報告内容の確認と、「地方消費者グループ・フォーラム」栃木実行委員会が開催され、参加要請団体の確認や全体の流れ、分散会の進め方、分散会司会者の打合せなどが確認されました。

●(全体会での学習会の実施状況)

日	テーマ	講師
5/27	消費者問題はなぜおこる	山田幹事
7/22	消費者市民社会における栃木県内のパブリックコメント制度を検証する	高岡幹事
10/28	適格消費者団体について	服部幹事
1/27	高齢者の消費者トラブルに対処するために「周囲の見守りと気づきが重要」	葛谷幹事
3/24	未定	杉原代表

震災支援活動

- みやぎ生協から発信される「3.11を忘れない 被災地のいま」をホームページで連続掲載支援
⇒17回までアップされました。



●お茶会の実施

ふれあいお茶会 行政、NPO 法人ウィズ、県連会員などの協力のもと、社会福祉法人ふれあいコープ特養みどりの地域交流室を使って開催する福島からの避難者を対象にしたふれあいお茶会を定例で実施しています。(目的：①参加者同士をつなげる場、②参加者の想っていること困りごとを受けとめつなげる場、③おしゃべりを楽しんでいただく場：基本は毎月第三火曜日開催)

いわき市四倉仮設住宅お茶会 県連会員の協力のもといわき市四倉仮設住宅に暮らす避難者の方を対象にしたお茶会を実施しています。(目的：ふれあいお茶会と同様・基本は毎月第二土曜日開催)

ふれあいお茶会	いわき市四倉仮設住宅お茶会
2015年1月お休み	1月10日(土) 午前10時30分~14時 ●参加者8名 ●スタッフ11名(とちぎコープ元理事1名・よつ葉生協1名・とちぎコープ現理事職員6名、生協連3名) ●場所:いわき市四倉工業団地応急仮設住宅集会所
	今回の手芸は、磁石で付くスカーフ留めをつくりました。円形の磁石の付いた土台に思い思いの模様(布や花など)を貼り付け、それを金属のできたピンに着けて使います。大きさや模様を変えて楽しめるので好評でした。作りながらのお話の中で、「ちょっとした区域の違いで補償金額が大きく違い、人間関係にも影響が出ている」、「戻ってもお店もなくて生活に困る」、「この辺では、報道されていることも、他では報道されなくなって忘れられている感じがする」、「お所月を迎える準備も今まで通りはできなくなっている」など復興の遅れや執行内容への不満が聞かれました。男性陣は、水石山公園に出かけました。ここは、馬の放牧がさかんだった所で、山頂付近が草原になっており、いわきの街や海が一望できました。食事は、おにぎり、漬物の他、お汁粉や産直みかんなどをおいしくいただきました。帰りには、広野の街中を見学して帰りました。 次回は、2月14日(土)に開催予定です。

以上